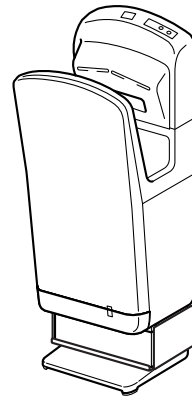


ジェットタオル® スタンド

形名

JP-S06FS-H

据付工事説明書



販売店・工事店さま用

このジェットタオルスタンドは、ジェットタオル（JT-SB116GN + JP-110HU-H）の専用スタンドです。

据付工事を始める前にこの据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。据付工事は販売店さま、または工事店さまが実施してください。

このジェットタオルスタンドをご使用の場合は、ジェットタオル本体同梱の取付板は使用しません。

安全のために必ず守ること



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの



風呂シャワー室での使用禁止

- 浴室など湿気の多い場所や結露する場所では使用しない

感電・故障の原因になります。



水かけ禁止

- 水のかかる場所には設置しない

感電・故障の原因になります。



指示に従う

- 本体とスタンドは、付属のネジで確実に固定し、スタンドは必ず壁面あるいは床面に、付属のネジまたはボルトを用いて固定する
- 倒れるとけがの原因になります。

据付け前のお願い

- ジェットタオルスタンドの固定方法は①壁固定、②床固定の2通りがあります。誤った据付けをすると死亡や重傷などに結びつく可能性があります。状況にあった方法を選択して確実に固定してください。

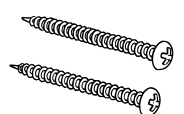
各部のなまえと個数

| | | |
|--------------|------------------------------|--|
| 本体受け板……………1個 | 本体アタッチメント（前）…1個 | |
| | 本体アタッチメント（後）…1個 | |
| スタンド……………1組 | 高さ調整用ゴム板……………2枚 | |
| | 本体固定用ネジ（長）…2本 （トラス2種4×16） | |
| | 本体固定用ネジ（短）…8本 （トラス3種4×8） | |

■下表の部品は固定方法により使用するものと、しないものがあります。

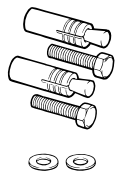
1 壁固定のとき

壁固定用ネジ……………2本
（トラス1種5×30）



2 床固定のとき

床固定用ボルト（M8×30）
アンカー（M8）
ワッシャー……………各2個



据付方法

固定する壁、床の条件

良い例

- ① 20 mm以上のコンクリートの壁
- ② 厚さ 20 mm以上の木製の壁又は、ネジ固定部に 20 mm以上の支柱のある木製の壁
- ③ 表面がタイル、リノリウムで、その下に 20 mm以上のコンクリートや木がある壁
- ④ 厚さ 40 mm以上のコンクリートの床

お願い

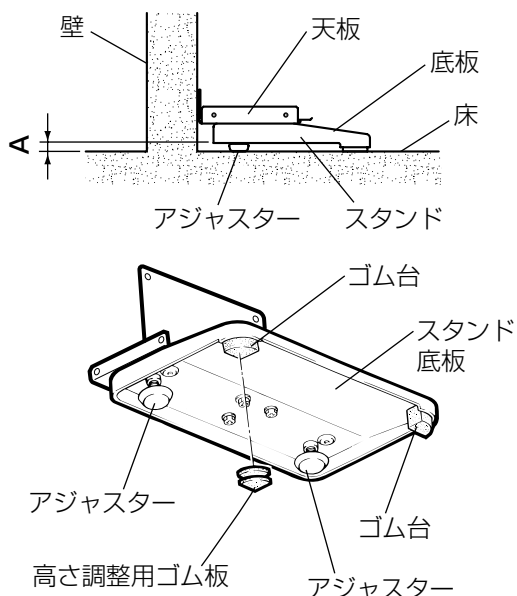
- 床固定の場合は床面におうとつがなく水平なことを確認してください。
- 背面にガラスがある場合は設置しないでください。
- スタンドを床固定する場合、ジェットタオルを壁面に沿って設置する様にしてください。
(据付方法の3-② **床固定方法** を参照してください)

悪い例

- ① プラスターボード
- ② 厚さ 20 mm未満の木製の壁
- ③ 土壁
- ④ 中が空洞もしくは断熱材
- ⑤ 厚さ 40 mm未満のコンクリートの床

1

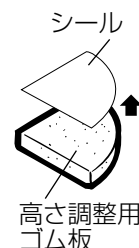
2



スタンドの水平調節

1. アジャスターの高さAが 10 mmとなるように調整し、スタンドを設置場所へ移動する。
2. アジャスターを回してスタンドの天板背面が壁面と平行で、がたつきのないように調整する。

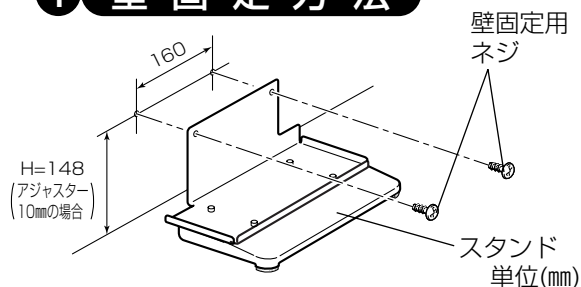
- このときスタンドを正面からみて左右に傾いている場合は、付属の高さ調整用ゴム板のシールをはがし、ゴム台に貼り付けてから再度アジャスターを調整してください。



- アジャスターの高さAは 13 mm以下としてください。
(倒れてけがをするおそれがあります)

3

① 壁固定方法



スタンドの固定

1. 付属の壁固定用ネジ 2 本でスタンドの壁取付穴 (2 か所) を使用して壁に固定する。

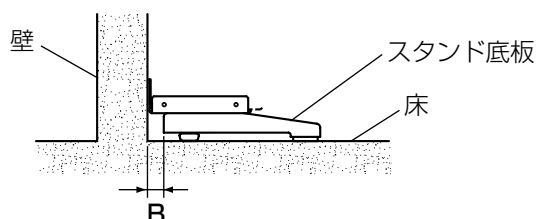
- アジャスターの調整具合により高さ寸法Hは変化しますので必ず固定する前に確認してください。

お願い

- コンクリート壁に固定する場合は適切な長さの市販の金属製プラグ (カールプラグ等) を使用して固定してください。

② 床固定方法

……壁固定ができない場合

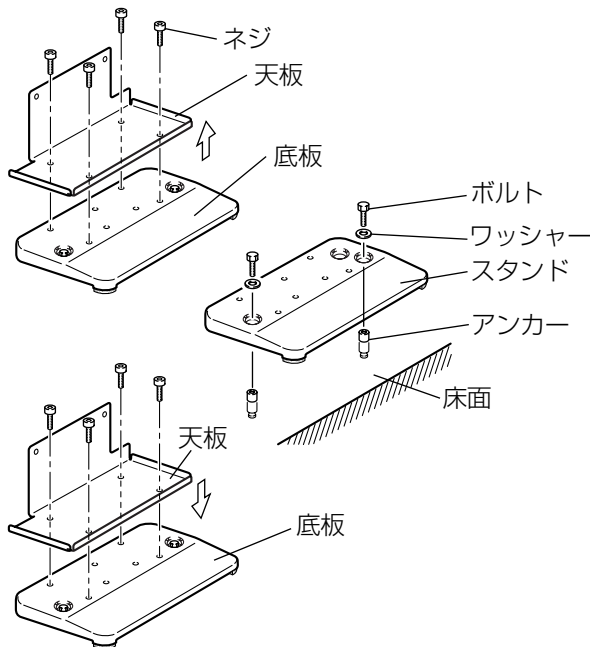
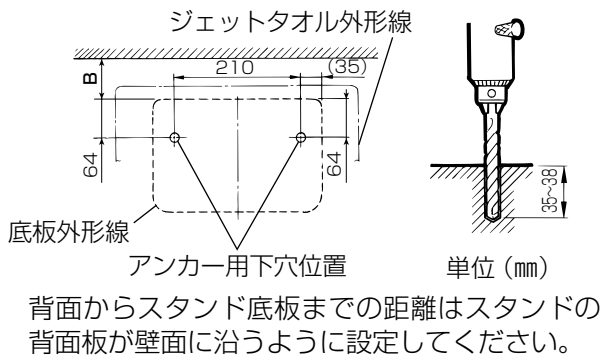


1. 本体設置位置に合わせて床固定位置を決め、その位置に $\phi 12.5$ mm、有効深さ 35 ~ 38 mm の下穴をあける。

付属のアンカーを確実に打ち込む。

- アンカー埋込位置が不適切の場合ジェットタオル背面と壁面とが平行になりません。

3



お願い

- 床面にあけるアンカー用下穴の深さは必ず所定の深さとしてください。
(確実な固定ができず、倒れてけがをするおそれがあります)

2. スタンドの天板を固定しているネジ 4 本を取外し天板をスタンドの底板から取外す。

お願い

- 取外したネジは再度使用しますので、捨てないように保管しておいてください。

3. ジェットタオルおよびスタンドを設置位置に移動し、付属の床固定用ボルト・ワッシャーで確実に固定する。

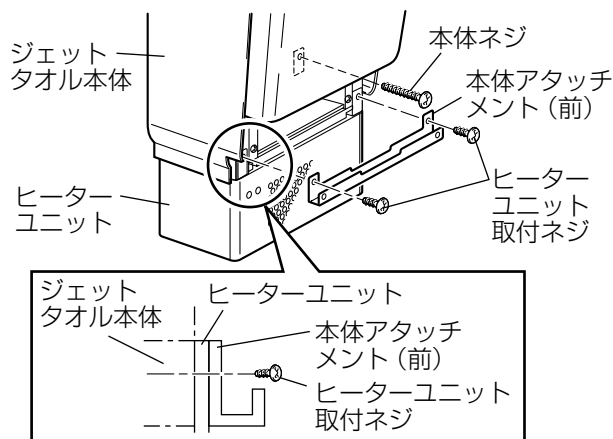
- 強く締めすぎますと底板が変形するおそれがありますので、過剰に締めすぎないように注意してください。
(適切トルク：約 13.2Nm)

4. 取外したスタンドの天板を元どおりスタンドの底板に取付け、取外したネジ 4 本を使用して固定する。

お願い

- 強く締めすぎますと、底板のネジ穴を破損するおそれがありますので、過剰に締めすぎないように注意してください。(適切トルク：約 3.2Nm)

4



ジェットタオルと本体アタッチメント(前)の固定

ヒーターユニットと本体アタッチメント(前)を取付けます。取付方法は下記の 2 とおりの場合があります。

- ・ジェットタオルにヒーターユニットを新規取付の場合
- ・ジェットタオルにヒーターユニットが取付済みの場合

1. ジェットタオルのドレンタンクを抜いて奥にある本体ネジを背面から押し出して、取りはずす。

ジェットタオルにヒーターユニットを新規取付の場合

2. ヒーターユニットを本体に取付ける。
ヒーターユニット取付工事説明書をご覧ください。
※取付の際、ジェットタオルを床にねかせて取付工事を行ってください。
3. ヒーターユニットをジェットタオルにねじ固定する際(ヒーターユニット取付工事説明書 6 (2))、本体アタッチメント(前)をヒーターユニットの手前に取付け、一緒にねじ 2 本で固定する。
4. ドレンタンクを元どおり取付ける。

お願い

- 本体ネジを必ずはずしてください。
(ジェットタオルを運転したとき、金属音が発生するおそれがあります)
- ヒーターユニット取付ネジは強く締めすぎますと、本体のネジ穴を破損するおそれがありますので、過剰に締めすぎないように注意してください。(適切トルク：約 0.78Nm)

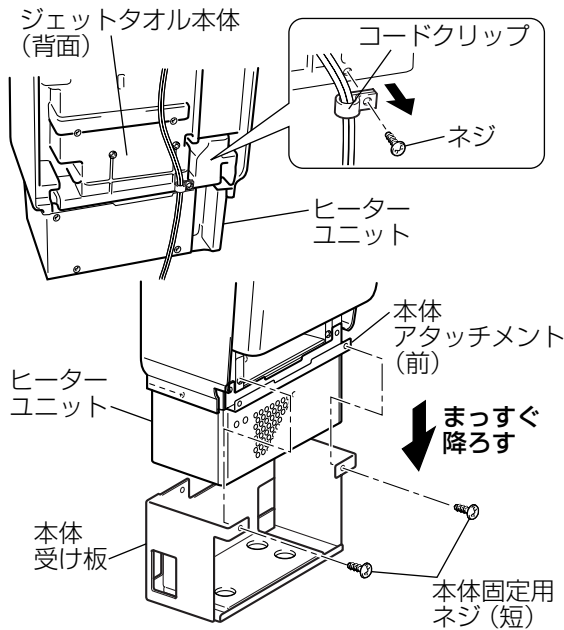
ジェットタオルにヒーターユニットが取付済みの場合

2. ヒーターユニットと本体を取付けているネジ 2 本を取外す。
3. ヒーターユニットの前に本体アタッチメント(前)を取付け、手順 2 で取外したネジ 2 本で固定する。
4. ドレンタンクを元どおり取付ける。

裏面へ続く

据付方法 つづき

5



ジェットタオルと本体受け板の固定

1. ジェットタオル背面の電源コードを固定しているネジ・コードクリップをはずす。
2. ジェットタオルを本体受け板にのせる。

お願い

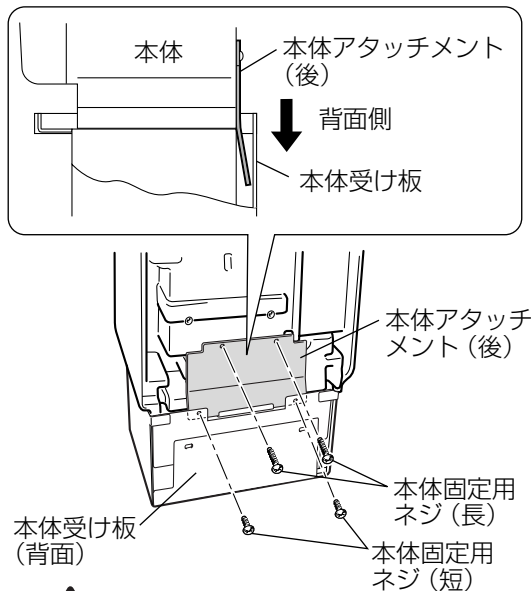
- ジェットタオルはまっすぐに本体受け板に降ろしてのせてください。斜めに降ろすとヒーターユニットの全面に傷がつくおそれがあります。

3. 本体受け板を本体アタッチメント (前) に付属の本体固定用ネジ (短) 2本で固定する

お願い

- 本体固定用ネジは強く締めすぎますと、本体アタッチメントのネジ穴を破損するおそれがありますので、過剰に締めすぎないように注意してください。(適切トルク：約 1.42Nm)

6



ジェットタオルと本体アタッチメント (後) の固定

1. 本体アタッチメント (後) をジェットタオル背面と本体受け板の間に挿入する。
2. 本体アタッチメント (後) をジェットタオル背面に付属の本体固定用ネジ (長) 2本を使用して固定する。

お願い

- 本体固定用ネジは強く締めすぎますと、本体のネジ穴を破損するおそれがありますので、過剰に締めすぎないように注意してください。(適切トルク：約 0.78Nm)

3. 本体受け板を本体アタッチメント (後) に付属の本体固定用ネジ (短) 2本で固定する。

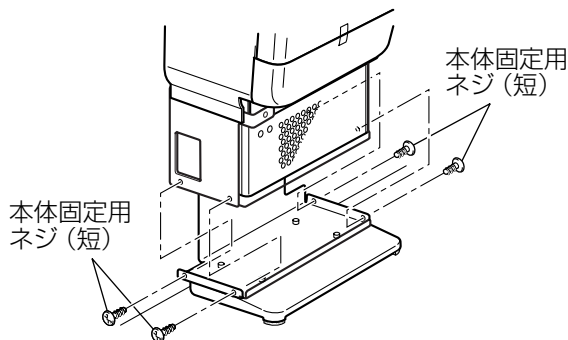
お願い

- 本体固定用ネジは強く締めすぎますと、本体アタッチメントのネジ穴を破損するおそれがありますので、過剰に締めすぎないように注意してください。(適切トルク：約 1.42Nm)

⚠ 注意

- ジェットタオル本体が倒れないようご注意ください

7



1. ジェットタオルが取付けられた本体受け板をスタンドの天板にのせる。
2. スタンドの天板と本体受け板を付属の本体固定用ネジ (短) 4本で固定する。

お願い

- 本体固定用ネジは強く締めすぎますと、本体受け板のネジ穴を破損するおそれがありますので、過剰に締めすぎないように注意してください。(適切トルク：約 1.42Nm)

据付け後、傾きやがたつきがないか確認してください。

 三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号